

## 平成音楽大学学則

### 第1章 総則

(3つのポリシー)

第5条の2 本学の、卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）を別表4、教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）を別表5、並びに入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）を別表6に定める。

## 別表4 ディプロマポリシー

### <音楽学部>

下記の資質・能力を修得し、それらを総合的に活用できる人に学位（学士）を与える。

(学びに向かう力、人間性) (生涯学習)

1 音楽、文化、社会に対して、さまざまな角度から関心を持ち、生涯にわたって、自主的、自律的に学修することができる。

(知識)

2 音楽、文化、社会についての幅広い知識を身につけている。

(思考・判断)

3 音楽を通してものごとを多様な観点からとらえ、課題についてさまざまな角度から考察し、適切な判断をすることができる。

(技能)

4 音楽の実践的スキルを身につけ個性豊かな表現や独創的な創作ができる。

(表現)

5 音楽に関する研究や調査の結果を、文章や創作物、演奏という形で表現できる。

(社会参加の意識)

6 大学で学んだことをもとに、地域社会の音楽文化の発展や福祉の進展に寄与する態度をもつ。

### <音楽学科>

下記の資質・能力を修得し、それらを総合的に活用できる人に学位（学士）を与える。

(学びに向かう力、人間性) (生涯学習)

1 音楽、文化、社会に対して、さまざまな角度から関心を持ち、よりよい音楽表現を求めて、自主的、自律的に学び続けることができる。

(知識)

2 音楽、文化、社会を関連づけて理解し、専門分野に関する知識を身につけている。

(思考・判断)

3 音楽を通してものごとを多様な観点からとらえ課題解決に向かって、他者の意見を取り入れながら自らの考えを深め、適切な判断をすることができる。

### <こども学科>

下記の資質・能力を修得し、それらを総合的に活用できる人に学位（学士）を与える。

(学びに向かう力、人間性) (生涯学習)

1 音楽、文化、社会などさまざまな角度から保育・幼児教育について関心を持ち、自主的、自律的に学び続けることができる。

(知識)

2 保育・幼児教育に関する専門的な知識とともに音楽、文化、社会などこどもの豊かな成長・発達に必要な幅広い知識を身につけている。

(思考・判断)

3 音楽を通してものごとを多様な観点からとらえ保育・幼児教育における課題について深く思考し適切な判断をすることができる。

<p>(技能)</p> <p>4 専門分野における確かな基礎力を身につけ、実践の場で活かすことのできる幅広い技能を備え、創造性豊かな表現や創作ができる。</p> <p>(表現)</p> <p>5 音楽に関する研究・調査の結果を踏まえ、自らの思いや意図・構想を専門分野の技能を用いて、内容が相手に伝わるように表現できる。</p> <p>(社会参加の意識)</p> <p>6 大学で学んだことをもとに、地域社会の音楽文化や福祉に関心をもち、積極的に社会貢献をしようとする態度をもつ。</p>	<p>(技能)</p> <p>4 こどもの成長・発達を正しく理解し、個に応じた創造性豊かで適切な援助ができる技能を備えている。</p> <p>(表現)</p> <p>5 保育・幼児教育や音楽に関する研究・調査の結果を踏まえ、コミュニケーション力やパフォーマンス力を備えた豊かな表現ができる。</p> <p>(社会参加の意識)</p> <p>6 大学で学んだことをもとに、こどもを取り巻く社会や福祉に関心をもち、積極的に社会貢献をしようとする態度をもつ。</p>
---	--

別表5 カリキュラムポリシー

<p>&lt;音楽学部&gt;</p> <p>卒業の認定に関する方針に掲げる資質・能力を育成するために、下記の方針に従って、教育課程を編成・実施する。</p> <p>1 「基礎科目」「展開科目」「発展・応用科目」の3種類の科目群を配置する。</p> <p>2 専門実技科目や教養科目の他に「教職に関する科目」「音楽療法に関する科目」「保育士養成に関する科目」を配置する。</p> <p>3 演奏会、発表会および社会貢献活動などを自主的、主体的に計画・運営する機会を多く設ける。</p>	
<p>&lt;音楽学科&gt;</p> <p>卒業の認定に関する方針に掲げる資質・能力を育成するために、下記の方針に従って、教育課程を編成・実施する。</p> <p>1 「基礎科目群」「展開科目群」「発展・応用科目群」において個性豊かな表現や個に応じたきめ細やかな教育、音楽を用いた効果的な対人援助ができるような内容を編成する。</p> <p>2 音楽性を高め、豊かな人間性を培う実技科目や教養科目とともに、指導者、対人援助者としての確かな専門性を身に付けるために、「教職に関する科目」「音楽療法に関する科目」を配置する。</p> <p>3 音楽性や専門性を伸ばし、社会貢献の意識を高めるために、演奏会や発表会及びメディアや教育・療法の現場などでの多様な活動の場を設定する。</p>	<p>&lt;こども学科&gt;</p> <p>卒業の認定に関する方針に掲げる資質・能力を育成するために、下記の方針に従って、教育課程を編成・実施する。</p> <p>1 「基礎科目群」「展開科目群」「発展・応用科目群」において個に応じたきめ細やかな保育援助ができるような内容を編成する。</p> <p>2 音楽性を高め、豊かな人間性を培う実技科目や教養科目とともに、保育者としての確かな専門性を身に付けるために、「教職に関する科目」「保育士養成に関する科目」を配置する。</p> <p>3 音楽性を伸ばし、社会貢献の意識を高めるために、演奏会や発表会及び保育現場などでの多様な活動の場を設定する。</p>

別表6 アドミッションポリシー

<p>&lt;音楽学部&gt;</p> <p>以下のような人を入学者として受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 音楽を愛好し、社会における音楽の必要性や重要性を理解している人</li> <li>2 自らの意志で行動し、自主的・自律的に学修することに意欲のある人</li> <li>3 高等学校までの学習課程で、身につけなければならない基本的な知識・技能を身につけている人</li> <li>4 大学での学修を通して、専門的な知識・技能、高度な思考力・表現力を修得することに意欲のある人</li> </ol>	
<p>&lt;音楽学科&gt;</p> <p>以下のような人を入学者として受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 音楽文化を探求し、音楽のよさ、美しさを伝えることに関心や意欲のある人</li> <li>2 音楽美を探究したり、音楽を用いて人と関わったりすることに、意欲をもって自ら学ぼうとする人</li> <li>3 高等学校までに習得する基本的な知識・技能や音楽に関する基礎的な知識・技能を身につけている人</li> <li>4 大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人             <ol style="list-style-type: none"> <li>①音楽表現や音楽教育・音楽療法に関する専門的な知識・技能</li> <li>②深く思考し的確に判断する力</li> <li>③思いや意図を音や音楽、言葉を使つて的確に表現する力</li> </ol> </li> </ol>	<p>&lt;こども学科&gt;</p> <p>以下のような人を入学者として受け入れる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 こどもの音楽文化を探求し、音楽の楽しさを伝えることに関心や意欲のある人</li> <li>2 こどもが好きで、こどもと関わることに意欲をもって自ら学ぼうとする人</li> <li>3 高等学校までに習得する基本的な知識・技能を身につけている人</li> <li>4 大学での学修を通して、次の力を習得することに意欲のある人             <ol style="list-style-type: none"> <li>①保育に関する専門的な知識・技能</li> <li>②深く思考し、的確に判断する力</li> <li>③音楽や身体表現、言葉を使つて豊かに表現する力</li> </ol> </li> </ol>